

公益社団法人日本表面真空学会
2025年 通常総会

目 次

議 案

1. 2024年度事業報告書の承認に関する件
 <資料1-1、1-2、1-3>
2. 2024年度決算の承認に関する件
 <資料2-1、2-2>
3. 栄誉会員の議決に関する件
 <資料3>
4. 2025年度役員を選任に関する件
 <資料4>

報告事項

1. 2025年度事業計画書に関する件
 <報告1>
2. 2025年度正味財産増減計算予算書に関する件
 <報告2>

2025年5月31日(土)
東京大学 武田ホール および WEB 会議

2024年度事業報告書 (2024年4月～2025年3月)

1. 研究成果の討議・交流を目的とした学術講演会、研究会等の開催 (第1号事業)

1-1 通常総会

2024年5月25日(土)、場所；東京大学武田ホールおよびオンライン開催

- *特別講演会 講師；大森賢治先生
- *名誉会員 (名誉会員・功労会員) の推薦
- *学会賞、若手学会賞、功績賞、真空と表面の匠の表彰
- *フェロー 認定
- *講演奨励賞 (若手研究者部門、新進研究者部門、スチューデント部門) の表彰

1-2 2024年日本表面真空学会学術講演会 (ISSS-10との合同開催)

2024年10月20日(日)～24日(木)、場所；北九州国際会議場、参加者；60名

- *一般講演 (口頭およびポスター) 発表件数；45件 (口頭発表20、ポスター発表25)
- *受賞記念講演 (学会賞・若手学会賞・論文賞・熊谷記念真空科学論文賞・会誌賞・技術賞・産業賞)
- *講演奨励賞 (若手研究者部門・新進研究者部門・スチューデント部門) の選考
- *企業展示、ランチョンセミナー
- *アトラス社Confitシステムを講演会HP、プログラム、予稿集として使用
- *国際化の一環として、前年度に引き続き以下を推進
 - HPの英語化
 - 講演予稿の英語化 (必須)
 - 発表時の発表資料の英語化 (努力義務)
 - 発表言語の英語化 (強く奨励)

1-3 支部研究会等

(関西支部主催)

- *2024年関西支部総会・特別講演会
2024年4月5日(金)、場所；BIZ SPACEHIMEJI およびオンライン開催
- *秋季合同講演会
2024年9月11日(水)、場所；アートホテル大阪ベイタワー
- *第16回役に立つ真空技術入門講座
2024年9月26日(木)～27日(金)、
場所；大阪公立大学文化交流センター ホールおよびオンライン開催
- *実用表面分析セミナー2024
2024年11月13日(水)、場所；神戸大学 百年記念館 六甲ホール
- *表面科学技術研究会 2025
2025年1月31日(金)、場所；大阪産業技術研究所 森之宮センターおよびオンライン開催

(中部支部主催)

- *中部支部総会・講演会
2024年4月27日(土) 場所；名古屋大学 ES 総合館 ES 会議室、講演件数；2件、参加者；30名
- *中部支部真空技術超入門講座
2024年5月27日(月)、場所；名古屋工業大学、参加者19名
2024年6月19日(水)、場所；三重大学、参加者；41名
- *中部支部研究会「中部地区の半導体研究最前線」
2024年11月16日(土)、場所；三重大学 工学部 10番教室、講演件数；3件、参加者；20名
研究室見学 (三重大学 三宅研究室)
- *第24回中部支部学術講演会 (若手講演会)
2024年12月14日(土)、場所；名古屋大学 東山キャンパス EI 創発工学館 3F
チュートリアル講演；1件、一般講演；15件、参加者；27名

(関東支部主催)

- * 関東支部総会・第9回関東支部講演大会
2024年4月5日(金)、場所；早稲田大学 西早稲田キャンパス大会議室
テーマ：いまこそ！表面真空科学！
- * 実用顕微評価技術セミナー2024（本部産業連携委員会と共催）
2024年7月24日(水)、場所；東京大学小柴ホール
- * 東日本合同セミナー（東北・北海道支部と合同開催）および第21回関東支部セミナー合同開催
2025年3月4日(火)、場所；オンライン開催
(東北・北海道支部主催)
委員会 年間3回 2024年4. 11月 2025年1月
- * 東日本合同セミナー「量子ビット・量子センサーを実現する量子ナノ材料」
(関東支部と合同開催)
2025年3月4日(火)、場所；オンライン開催
- * 東北・北海道支部学術講演会
2024年3月10日(月)～11日(火)、場所；TKP 札幌ビジネスセンター赤レンガ前
(九州支部主催)
- * 九州支部総会
2024年4月13日(土)、場所；福岡工業大学 E棟 3F Cul Site R1、
議決権行使者（委任状含む）；31名
- * 特別講演会「真空技術と固液界面」
2024年4月13日(土)、場所；福岡工業大学 E棟 3F Cul Site R1
- * 九州支部学術講演会「新奇な薄膜・表面現象とその応用の最前線」
2024年6月1日(土)、場所；福岡教育大学 アカデミックホール、参加者；49名、
特別講演；1件、一般講演；22件
- * 九州支部セミナー「半導体表面および2次元物質の新規物性」
2024年12月14日(土)、場所；オンライン開催、講演件数；2件

1-4 国際事業

- * The 23rd Scientific International Symposium on SIMS and Related Techniques Based on Ion-Solid Interaction (SISS-23)
2024年6月13日(木)～14日(金)、場所；東京理科大学 森戸記念館、参加者；94名、
発表；30件（招待講演12、口頭発表9、ポスター発表9）
- * 17th International Symposium on Sputtering & Plasma Processes (ISSP2024) 開催
2024年7月2日(火)～5日(金)、場所；京都市リサーチパーク
参加者；18か国238名、発表件数；147件（基調講演3、招待講演10、産業界招待講演9、
一般口頭発表24、ポスター発表101）、企業展示；23社
- * 10th International Symposium on Surface Science (ISSS-10) (JVSS2025と共催)
2024年10月20日(日)～24日(木)、場所；北九州国際会議場、参加者；21か国510名、
発表件数；458件（プレナリ・招待講演45、一般口頭発表125、ポスター発表288）、
企業展示；19社、国際フェロー認定、The 4th Heinrich Rohrer Medals (Grand Medal、
Rising Medal) の表彰
- * 15th International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices '24 (ALC'24)
2024年11月17日(日)～22日(金)、場所；島根県立産業交流会館くにびきメッセ
参加者；242名（現地参加208名、海外68名（現地参加58名））、
発表件数；180件（Plenary2、Tutorial2、Keynote1、招待講演61、一般口頭発表雄37、
ポスター発表77）
- * International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices in Winter 2025 (ALC-W'25)
2025年1月20日(月)～24日(金)、場所；新富良野プリンスホテル
参加者；38名（うち海外22名）、招待講演者；14名

*海外真空表面関連 2 学協会との国際事業提携締結（合計 12 学協会）

Vacuum Society of Australia (VSA)

Catalysis and Reaction Engineering Association of Thailand (CREAT)

*海外提携学会との連携

韓国真空学会；67th KVS Summer Annual Conference（2024 年 8 月 18 日(日)～21 日(水)、済州島）に招待講演者 3 名推薦

台湾真空学会；VASSCAA-12（2024 年 10 月 14 日(月)～17 日(木)、台北）に基調講演者 1 名、招待講演者 7 名推薦、International Steering Committee Meeting（2024 年 10 月 14 日(月)、台北）出席

米国真空学会；PacSurf 2024（2024 年 12 月 8 日(日)～12 日(木)、Hawaii）に若手招待講演者 3 名推薦

IUVSTA/豪州真空学会；IVC-23（2025 年 9 月 15 日(月)～19 日(金)、Sydney）にプレナリ/招待講演候補者約 15 名推薦

*17th European Vacuum Conference (EVC-17) and 37th European Conference on Surface Science (ECOSS-37) への協力

2024 年 6 月 17 日(月)～ 21 日(金)、場所；Harrogate、英国

*International Union for Vacuum Science Techniques and Applications (IUVSTA) との連携
142nd Executive Council Meeting (ECM-142) 出席

2024 年 6 月 21 日(金)～22 日(土)、場所；Harrogate、英国

143rd Executive Council Meeting (ECM-143) 出席

2025 年 2 月 7 日(金)～8 日(土)、場所；Delft、オランダ

ISSS-10 に対する IUVSTA Endorsement の取得

IUVSTA Prizes/Awards 推薦に関する協力

1-5 ダイバーシティ

*女性研究者賞（女子大学院生優秀賞、若手女性研究者優秀賞）の公募と審査・授賞

*関東支部特別講演、およびパネルディスカッション「日本表面真空学会におけるダイバーシティ推進活動」への協力

*ISSS10にて託児室を設置（計画段階から協力）

*男女共同参画学協会シンポジウムに参加（今年度より正規加盟学会）

2024年10月12日(土)、ダイバーシティ推進活動内容を報告（ポスター発表）

*会誌「表面と真空」談話室ダイバーシティ通信

掲載；2024 年 3 月号（2023 年度女性研究者賞受賞者 3 名）、5 月号、8 月号、2025 年 3 月号

1-6 研究部会

（ソフトナノテクノロジー研究部会）

*会誌「表面と真空」特集号を企画・編集

2024 年 9 月号「ソフトナノテクノロジーが拓く脳・生体システムの理解と応用」

巻頭言、企画趣旨、研究紹介 4 件、解説 1 件

*ISSS-10 への協力

Peter Walde 教授（スイス連邦工科大）の ISSS-10 への Plenary Speaker としての招待に貢献、同教授の国際フェローへの推戴に貢献

ISSS-10 で関連の深い Soft/Bio Material Interfaces session への投稿呼びかけ

*国際シンポジウム開催の協力

Symposium on Engineering Science of Membranes and Particles with Biological Functions

2024 年 10 月 26 日(土)～27 日(日)、場所；山口大学常盤キャンパス

Peter Walde 教授、本部会員を含む日本表面真空学会会員も参加

（電極表面科学研究部会）

（放射光表面科学研究部会）

*SPRING-8 ユーザー共同体顕微ナノ材料科学研究会・日本表面真空学会放射光表面科学研究部会・日本表面真空学会プローブ顕微鏡研究部会 合同シンポジウム「NanospecFY2024」

2025年3月(予定)、場所;オンライン開催

招待講演、一般講演、ポスター発表、優れた発表に対する学生賞授与(予定)

(表面分析研究部会)

*表面分析に関わる研究者・技術者が抱える素朴な疑問に答える「聞くに聞けない表面分析法の疑問Q&A(Q&A: Questions too embarrassed to ask about surface analysis)」のコンテンツ作成を継続

*部会研究会

2024年7月26日(金)、場所;都内およびオンライン開催、参加者;18名(現地8名、オンライン10名)

*部会活動を活性化するための現況把握のアンケート原案の作成に着手

(摩擦の科学研究部会)

*電気通信大学ナノトライボロジー研究センター第5回シンポジウム「若手が拓くナノ力学・ナノトライボロジー」

2024年3月28日(木)、場所;電気通信大学 新C棟1階 103教室、講演;4件

(データ駆動表面科学研究部会)

*ISSS-10 Focused Session AI and Informatics への協力

*表面科学セミナー2025(実践編)関東「実践!マテリアルズインフォマティクス」セミナー講師担当

(プローブ顕微鏡研究部会)

*SPring-8 ユーザー共同体顕微ナノ材料科学研究会・日本表面真空学会放射光表面科学研究部会・日本表面真空学会プローブ顕微鏡研究部会 合同シンポジウム「NanospecFY2024」

2025年3月(予定)、場所;オンライン開催

(原子層プロセス研究部会)

*第7回原子層プロセスワークショップ

2024年7月12日(金)、場所;東京大学生産技術研究所 コンベンションホール

(スパッタリングおよびプラズマプロセス技術部会)

*第178回定例研究会「プラズマを用いた表面処理技術の最新動向」

2024年6月18日(火)、場所;成蹊大学、参加者;33名

*第179回定例研究会「次世代高周波デバイスと設計・評価技術」

2024年10月3日(木)、場所;機械振興会館、参加者;17名

*第180回定例研究会「機能性炭素材料の開発法および医療用生体材料への応用」
第21回技術交流会併催

2024年12月20日(金)、場所;機械振興会館、参加者;40名

*第181回定例研究会「成膜プロセスの進展による高性能材料の創出」

2025年3月13日(木)、場所;機械振興会館、参加者;28名

*2024年度勉強会「ISSP2024 開催報告および受賞講演レビューセッション」

2024年11月19日(火)、場所;オンライン開催、参加者;20名

*2024年度技術講習会「スパッタリング製膜プロセスの背景知識と膜質制御」

2024年11月28日(木)、場所;機械振興会館、参加者;36名

*SP部会賞の公募と審査、授賞

(マイクロビームアナリシス技術部会)

*技術部会研究会 年間4回(第17~20回 参加者;各50名程度)

第19回研究会はALC'24(International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices 2024)

*研修セミナー「多様な表面分析が可能な電子分子光法」

2024年4月25日(木)~26日(金)、場所;東北大学 片平キャンパス、参加者;30名

*SISS-22(The Scientific International Symposium on SIMS and Related Techniques Based on Ion-Solid Interactions)

2024年6月13日(木)、場所;東京理科大学 森戸記念館およびオンライン開催、参加者;約100名

- *SIMS 研究会 17 「SIMS 及びその他の表面分析法における局所分析の最前線」
2024 年 11 月 22 日(金)、場所；機械振興会館、参加者；約 20 名
- *SIMS 報告会
2024 年 12 月 5 日(木)、場所；オンライン開催、参加者；約 30 名
- *マイクロビームアナリシス技術部会 榊賞の募集と選考・授賞
- *マイクロビームアナリシス技術部会 JVSS Microbeam Analysis Award の募集と選考・授賞
- *JSPS 二国間交流事業等、国際協力事業への申請および活動
成蹊大学—ノッティンガム大学(UK)
- *IUMAS Council Meeting への出席 2024 年 11 月 5 日(火)
- (真空技術研究部会)
- *2024 年 6 月研究例会「AI による表面科学・真空技術の展開」
2024 年 6 月 21 日(金)、場所；朝日ビルおよびオンライン開催、講演件数；5 件、
参加者；43 名(現地 18 名、オンライン 25 名)
- *2024 年 12 月研究例会「金属積層造形の最新技術と適用検討」
2024 年 12 月 5 日(木)、場所；機械振興会館およびオンライン開催、講演件数；8 件、
参加者；58 名(現地 30 名、オンライン 28 名)
- (次世代真空エレクトロニクス技術部会)
- *第 1 回定例研究会「グラフェン平面電子源の最新動向」
2024 年 11 月 26 日(火)、場所；機械振興会館およびオンライン開催、参加者；22 名
- *第 2 回定例研究会「真空エレクトロニクスの最前線『マイクロフォーカス X 線源』」
2025 年 3 月 13 日(木)、場所；機械振興会館およびオンライン開催、参加者；36 名
- (若手研究部会)
- *第 7 回日本表面真空学会若手部会研究会(合同開催；放射光学会若手有志研究会)
2025 年 1 月 9 日(木)、場所；東京大学物性研究所 A 棟 6 階 大講義室およびオンライン開催
参加者；58 名(現地 42 名、オンライン 16 名)、招待講演；4 件、ポスター発表(現地)；27 件

2. 教育・育成を目的とした講習会、セミナー等の開催(第 2 号事業)

2-1 基礎講座

- *2024 年度第 1 回営業職・文系にも役立つ真空技術講座
2024 年 4 月 25 日(木)、場所；高エネルギー加速器研究機構、参加者；31 名
- *2024 年度第 2 回営業職・文系にも役立つ真空技術講座
2024 年 10 月 22 日(火)、場所；機械振興会館、参加者；5 名
- *第 59 回真空技術基礎講習会
2024 年 5 月 28 日(火)～31 日(金)、場所；大阪産業技術研究所、参加者；60 名
- *第 5 回オンライン真空講習会入門講座
2024 年 7 月 3 日(水)～2025 年 2 月 14 日(金)、場所；オンライン開催(開催期間中のオンデマ
ンド講義動画配信)、参加者；52 名
- *第 61 回真空夏季大学
2024 年 8 月 27 日(火)～30 日(金)、場所；八王子市生涯学習センター、参加者；77 名
- *真空夏季大学真空応用技術講座
2024 年 8 月 30 日(金)、場所；八王子市生涯学習センター、参加者；31 名
- *第 5 回オンライン真空講習会
2024 年 9 月 3 日(火)～2025 年 2 月 14 日(金)、場所；オンライン開催(開催期間中のオンデマ
ンド講義動画配信)、参加者；40 名
- *第 4 回オンライン真空応用技術講座(3 講座)
2024 年 9 月 3 日(火)～2025 年 2 月 14 日(金)、場所；オンライン開催(開催期間中のオンデマ
ンド講義動画配信)、参加者；延べ 57 名
- *Basic vacuum technology course in English(英語による真空技術基礎講座)(真空展併設)
2024 年 9 月 18 日(水)、場所；東京ビッグサイト(真空展併設)、参加者；28 名

*2024 年度真空と薄膜の基本技術講座（4 講座）（真空展併設）

2024 年 9 月 19 日(木)～20 日(金)、場所；東京ビッグサイト、
参加者；延べ 52 名

*2024 年度真空技術演習講座

2024 年 10 月 29 日(火)、場所；機械振興会館、参加者；12 名

*出張真空技術講座

2024 年 7 月 8 日(月)、場所；関東、参加者；5 名

2024 年 12 月 2 日(月)、場所；アメリカ合衆国（英語による講義）、参加者；12 名

2024 年 12 月 4 日(水)、場所；アメリカ合衆国（英語による講義）、参加者；18 名

2024 年 12 月 9 日(月)、場所；九州、参加者；15 名

2025 年 1 月 23 日(木)、場所；関東、参加者；8 名

2025 年 1 月 28 日(火)、場所；中国地方、参加者；28 名

2025 年 1 月 29 日(水)、場所；中国地方、参加者；27 名

2025 年 1 月 30 日(木)、場所；中国地方、参加者；29 名

2025 年 2 月 17 日(月)、場所；九州、参加者；15 名

2025 年 2 月 26 日(水)、場所；中国地方（英語による講義）、参加者；30 名

2025 年 2 月 27 日(木)、場所；中国地方、参加者；27 名

2025 年 2 月 28 日(金)、場所；中国地方、参加者；28 名

2025 年 3 月 27 日(木)、場所；シンガポール（英語による講義）、参加者；8 名

*第 77 回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」

2024 年 6 月 1 日(土)～30 日(日)、場所；オンライン開催（開催期間中のオンデマンド講義動画配信）、参加者；51 名

*第 78 回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」

2024 年 11 月 1 日(金)～30 日(土)、場所；オンライン開催（開催期間中のオンデマンド講義動画配信）、参加者；40 名

*第 15 回社会人のための表面科学ベーシック講座

2024 年 12 月 2 日(月)～2025 年 1 月 12 日(日)、場所；オンライン開催（開催期間中のオンデマンド講義動画配信）、参加者；38 名

2-2 セミナー

*表面分析実践講座 2024「実践！最新走査電子顕微鏡実習 実際の作業を通して身につける最新技術」

2024 年 8 月 8 日(木)～9 日(金)、場所；日本電子株式会社 開発館、参加者；16 名

*表面科学セミナー2025（実践編）「インフォマティクス・機械学習セミナー」

2025 年 3 月 17 日(月)、場所；大田区産業プラザPiOおよびオンライン開催

2-3 市民講座

*第 25 回関西支部市民講座 XR がもたらす新たな社会ー仮想世界と現実の融合ー

2024 年 9 月 8 日(日)、場所；京都大学 百周年時計台記念館 国際交流ホールⅡおよびオンライン開催

*中部支部市民講座 やさしい表面と真空の科学「地震と防災の科学」

2024 年 7 月 27 日(土)、場所；名古屋工業大学、参加者；19 名

*東北・北海道支部市民講座

2024 年 2 月 16 日(日)、場所；北海道大学

*九州支部市民講座 真空ロボットとは何だろう（ISSS-10 と同時開催）

2024 年 10 月 20 日(日)、場所；北九州国際会議場、参加者；45 名

3. 研究成果の公開を目的とした学会誌、学術図書及びデータベース等の刊行（第 3 号事業）

3-1 会誌「表面と真空（正式名称：Vacuum and Surface Science）」

*会誌「表面と真空（正式名称：Vacuum and Surface Science）」の刊行 年間 12 号

- *電子版「Vacuum and Surface Science (表面と真空)」の刊行
- 3-2 電子ジャーナル「e-Journal of Surface Science and Nanotechnology」
 - *電子ジャーナル「e-Journal of Surface Science and Nanotechnology」Vol.22, Issue2~4, Vol.23, Issue1の発行
 - 論文数; 40編 (Review 4編、Regular Paper 23編、Technical Note 7編、Proceeding Paper 4編、Preface 1編、Erratum 1編)
 - *国際会議プロシーディングス発行
 - 14th International Vacuum Electron Sources Conference (IVESC2023); 13編
 - 5th International Symposium of the Vacuum Society of the Philippines (ISVSP2024); 7本
Towards the Sustainable Future: The Role of Renewables in Bridging the Gap in Energy Sector of Iraq (NRRC ISC2); 28編
 - *会誌「表面と真空」へのFocus on eJSSNT掲載 (第67巻5、9号、第68巻1、4号)
 - *論文種別 Superexpress Letter の要件と名称の変更 (Express Letter)
- 3-3 出版
 - *新表面分析技術選書シリーズ (丸善出版) の改訂版刊行に向けた作業
 - 「二次イオン質量分析法」 (2025年初旬刊行予定)
 - 「光電子X線分光法」 (内容確定、2025年春の刊行を目指す)
 - 「走査プローブ顕微鏡」 (丸善出版での企画承認中、2025年夏の刊行を目指す)
 - 「透過電子顕微鏡」 (詳細目次の検討中、2025年秋の刊行を目指す)
 - 「走査電子顕微鏡」 (目次案・執筆者の検討中、2025年冬の刊行を目指す)
 - *談話室 (海外研究体験記) の出版に向けた作業

4. 技術者の資格認定・付与 (第4号事業)

4-1 認証事業

- *第28回表面科学技術者資格認定試験 (東京会場) 定
 - 2024年8月3日(土)、場所; 連合会館
- *第29回表面科学技術者資格認定試験 (大阪会場) 定
 - 2024年12月8日(土)、場所; 大阪大学 吹田キャンパスおよびオンライン開催
- *2024年度真空主任技術者資格認定
 - 2024年9月27日(金); 書類審査
- *2024年度真空技術者資格認定試験、真空技術者1級、2級
 - 2024年11月2日(土)、場所; 機械振興会館 (東京会場)、大阪科学技術センター (大阪会場)

5. 規格・標準の調査、制定と推進 (第5号事業)

- *ISO/TC 112 (真空技術専門委員会) ワーキンググループ(WG)への日本代表の参加
 - WG2「真空計」 2024年12月5日(木)、場所; オンライン開催
 - WG3「真空ハードウェア(フランジなど)」 2024年12月13日(金)、場所; オンライン開催
 - ターボ分子ポンプ、スピニングロータ真空計、真空計校正方法、ナイフエッジフランジ等のISO規格の定期見直しの投票、協議
- *ターボ分子ポンプの性能試験方法についての勉強会
 - 2024年5月31日(金)、場所; 高エネルギー加速器研究機構 4号館2階輪講室
- *JISの制改定に関わる調査と推進
 - JIS B 2290:2024 非ナイフエッジフランジの形状及び寸法 が改正
(JIS B 2290:1998 真空装置用フランジ)
 - JIS B 8365:2024 クランプ型クイックカップリングの形状及び寸法 が改正
(旧 JIS B 8365:1988 真空装置用クランプ形接手の形状及び寸法)
 - JIS B 2293:2000 真空配管継手の取付け寸法 は廃止する方向で検討
- *規格標準報告会 (真空展併催、日本真空工業会規格標準委員会と合同)
 - 2024年9月20日(金)、場所; 東京ビッグサイト、テーマ; ガス放出と真空技術の国際規格動向

参加者 ; 63 名

* 図記号に関する ISO 規格、JIS の改正への協力

日本がプロジェクトリーダーとなり、図記号に関する ISO 規格を改訂。2025 年 2 月に最終投票本改訂について会誌「表面と真空」に解説を寄稿

* ISO 規格や JIS の制改定に関わる調査と推進

日本表面真空学会規格標準化委員会と日本真空工業会規格標準委員会が共同で組織する規格標準合同検討委員会の委員所属の住友重機械工業株式会社、アルバック・クライオ株式会社、キヤノンアネルバ株式会社が「ISO 21360-6 クライオポンプの性能試験方法の発行」の業績にて 2024 年度日本表面真空学会産業賞を受賞

日本表面真空学会会員に向けて、真空技術関係の ISO 規格、JIS に関するアンケートを実施

* 日本表面真空学会規格の調査、制改定、及び推進

6. その他目的を達成するために必要な事業 (第 6 号事業)

6-1 産業界との連携

* 2024年5月見学会

2024 年 5 月 10 日 (金)、場所 ; 物質・材料研究機構 マテリアル基盤研究センター、参加者 ; 20 名

* 真空フォーラム・シンポジウム 2024 (真空展併催)

2024 年 9 月 20 (金)、場所 ; 東京ビックサイト、参加者 ; 約 60 名

* VACUUM2024 真空展

2024 年 9 月 18 日 (水) ~ 20 日 (金)、場所 ; 東京ビッグサイト
テーマ ; 量子センシング - 量子技術活用の現状と展望 -

* 2024 年 10 月見学会 (ISSS-10 および九州地区施設見学会) (日本真空工業会と共催)

2024 年 10 月 24 日 (木) ~ 25 日 (金)、場所 ; 北九州国際会議場、九州工業大学 マイクロ化総合技術センター、九州大学 水素材料先端科学研究センター、福岡県産業・科学振興財団 三次元半導体研究センター、参加者 ; 26 名

6-2 広報

* 学会全体のホームページの整理更新に関する作業

* 会員増強に関する活動として、学会の会員状況 (入会時年齢、退会者年齢) の理事会報告

* 他委員会と協力し、紙ベースのお知らせや会誌の企業広告に QR コードを入れる取り組み開始

6-3 理事会で認められた事業

* 組織・体制の検討

* 個人会員の増強策に関して検討

6-4 各種委員会の開催

理事会	6 回	2024 年 4. 5. 7. 9. 11 月	2024 年 2 月
学術講演会委員会	3 回	現地実行委員会 4 回	オンライン会議 6 回
国際連携委員会	1 回	2024 年 7 月	適宜電子メール会議
ダイバーシティ推進委員会	1 回	2024 年 9 月	電子メール会議
企画委員会	1 回	2024 年 9 月	
教育・育成委員会	5 回	2024 年 6. 8. 11 月	2025 年 2 月 (2 回)
産業連携・会員増強委員会	3 回	2024 年 4. 12 月	2025 年 3 月
広報委員会	2 回	2024 年 7. 9 月	適宜電子メール会議
会誌編集委員会	6 回	2024 年 5. 6. 9. 11 月	2025 年 1. 3 月
出版委員会	8 回	2024 年 4 (2 回) . 5. 7. 8 (2 回) . 9 月	2025 年 1 月 適宜電子メール会議
学会賞等選定委員会	2 回	2024 年 12 月	2025 年 1 月
論文賞等選定委員会	2 回	2024 年 5. 7 月	
電子ジャーナル委員会	数回	メール審議	

資格認定委員会

(表面科学技術者担当専門委員会)	8回	専門委員会：2024年8.12月 2025年1月 WG：2024年6.7(2回) .11月(2回)
(真空技術者担当専門委員会)	11回	専門委員会：2024年5.9.11月 2025年1月 試験委員会：2024年6(2回) 7.8.9.10.11月
規格標準化委員会	5回	2024年4.7.10.12月 2025年2月
関西支部役員会	3回	2024年4.7.12月
中部支部役員会	9回	2024年4.5.7.10.11.12月 2025年1.3月
関東支部役員会	5回	2024年4.5.7.10.12月 2025年2月
東北・北海道支部役員会	3回	2024年4.11月 2025年1月
九州支部役員会	4回	2024年4.6.11月 2025年1月

事業報告 別紙1

日本表面真空学会 論文賞

受賞者：Yasutaka Tsuda^a, Akitaka Yoshigoe^a, Shuichi Ogawa^{b,c}, Tetsuya Sakamoto^a, Yuji Takakuwa^{a,d}

所 属：^aMaterials Sciences Research Center, Japan Atomic Energy Agency,

^bInternational Center for Synchrotron Radiation Innovation Smart, Tohoku University,

^cInstitute of Multidisciplinary Research for Advanced Materials, Tohoku University,

^dMicro System Integration Center, Tohoku University

論 文：Observation of Chemisorbed O₂ Molecule at SiO₂/Si(001) Interface During Si Dry Oxidation

「e-Journal of Surface Science and Nanotechnology」 Vol.21 (2023) pp30-39

日本表面真空学会 熊谷記念真空科学論文賞

受賞者：Junichiro Kamiya^a, Kaoru Wada^{a,b}

所 属：^aJ-PARC Center, Japan Atomic Energy Agency, ^bTokyo Electronics Co., Ltd.

論 文：Evaluation of Vacuum Firing Effect on Stainless Steel from Vacuum and Surface Point of View

「e-Journal of Surface Science and Nanotechnology」 Vol.21 (2023) pp144-153

日本表面真空学会 会誌賞

受賞者：町田 理^{1,2}

所 属：¹理化学研究所創発物性科学研究センター、²科学技術振興機構さきがけ

論 文：超低温走査型トンネル顕微鏡を用いたトポロジカル超伝導体におけるマヨラナ準粒子探索

「表面と真空」 Vol.65-2 (2022) pp53-58

日本表面真空学会 奨励賞

該当なし

日本表面真空学会 技術賞

受賞者：近藤剛弘^{1,2}

所 属：¹筑波大学数理物質系物質工学域およびエネルギー物質科学研究センター、²東京工業大学元素戦略センター

論 文：バンドギャップ可変な硫化ホウ素シートの生成と評価

「表面と真空」 Vol.65-7 (2022) pp302-308

日本表面真空学会 産業賞

受 賞 社：住友重機械工業株式会社, アルバック・クライオ株式会社, キヤノンアネルバ株式会社 (法人正会員)

受賞業績：ISO 21360-6 クライオポンプの性能試験方法の発行

日本表面真空学会 学会賞

業 績：「キラル分子に関するナノスケール分析手法の開発」

受賞者：桑原 裕司 (大阪大学)

業 績：「走査型トンネル顕微鏡を用いた単一分子分光法の開発と分子ダイナミクスおよびスピン物性の研究」

受賞者：米田 忠弘 (東北大学)

業 績：「固体表面・界面の原子レベル制御とそれに基づく物性の解明と新物質創製」

受賞者：一杉 太郎 (東京大学)

日本表面真空学会 若手学会賞

業績：「固体表面を利用した赤外パルス検出法の開発と超広帯域振動分光への応用」

受賞者：田中 駿介（東京大学）

業績：「超高温・高感度な真空昇温脱離法による軽元素キャラクタリゼーション」

受賞者：吉井 丈晴（東北大学）

日本表面真空学会 功績賞

該当なし

日本表面真空学会 真空と表面の匠

該当なし

日本表面真空学会 フェロー

業績：「新規深さ分解 XAFS 法の開発とこれを用いた表面磁性・化学反応解析」

受賞者：雨宮 健太（高エネルギー加速器研究機構）

業績：「その場/オペランド表面科学計測による表面反応プロセスの原子レベル可視化と機構解明」

受賞者：高草木 達（北海道大学）

講演奨励賞（若手研究者部門、新進研究者部門、スチューデント部門）

（若手研究者部門）

Keisuke Miyazawa (Kanazawa Univ.) 講演番号 3P104

Direct visualization of microbial cell walls with nanometer-scale resolution using atomic force microscopy

（新進研究者部門）

該当なし

（スチューデント部門）

Kyungmin Kim (Osaka Univ.) 講演番号 3F13

Nanoscale dynamics of metal-insulator transition in VO₂ thin film by IR s-SNOM

Ziyong Zhang (Kyushu Univ.) 講演番号 3P86

Structure determination of flat honeycomb Bi grown on Ag(111) by low-energy electron diffraction

女性研究者賞（若手女性研究者優秀賞、女子大学院生優秀賞）

（若手女性研究者優秀賞）

高山あかり（早稲田大学 理工学術院 先進理工学研究科）

「陽電子と光子を用いた量子ビーム協奏利用による薄膜および原子層物質の構造と電子状態の解明」

（女子大学院生優秀賞）

Xiaoni Zhang（東京大学大学院 理学系研究科 化学専攻）

「新奇な自立型原子層の合成と線ノード半金属の研究」

李 旭（名古屋大学 工学研究科 エネルギー理工学専攻）

「希土類金属 Ce-Ti-O 酸化物準結晶関連構造超薄膜の創製」

亀山理紗子（東京大学 大学院理学系研究科 化学専攻）

「レーザー誘起空気プラズマにより発生させた赤外パルスを用いた広帯域振動分光法の開発」

2024 年度会員の動向

	2024/3/31 現在	入退会者数		2025/3/31 現在
		入会	退会	
1) 特別名誉会員	3 名	0	0	3 名
2) 名誉会員	17 名	2	0	19 名
3) 功労会員	69 名	7	4	72 名
4) 個人正会員	1,442 名	82	127	1,397 名
5) 法人正会員	89 社	3	1	91 社
口数	136 口	5	1	140 口
6) 学生会員	212 名	88	82	218 名
7) 維持会員	7 社	0	1	6 社
口数	7 口	0	1	6 口
8) 賛助会員	46 社	4	4	46 社
口数	47 口	4	4	47 口
9) 購読会員	58 社	0	3	55 社
口数	61 口	0	3	58 口
合 (1+2+3+4+6)	1,743 名	179	213	1,709 名
(4+5)	1,531 名/社	85	128	1,488 名/社
計 (5+7+8+9)	200 社	7	9	198 社

入会・退会： 功労→名誉 2 名、個人正→功労 7 名、学生→個人正 14 名

スパッタリングおよびプラズマプロセス技術部会（SP 部会）会員動向

会員区分	会費	会員数	2024 年 4 月 1 日 - 2025 年 3 月 31 日入退会
個人会員	3,000 円	38 名	入会 2 名
法人会員（小規模企業）	40,000 円	3 社	入会 1 社
法人会員	100,000 円	16 社	入会 1 社

マイクロビームアナリシス技術部会（MBA 技術部会）会員動向

	個人 部会員	シニア 部会員	学生 部会員	法人無料 個人部会員	個人部会員 合計	法人部会員
2024 年 3 月	67 名	16 名	4 名	28 名	115 名 (内 39 名)	18 社
2025 年 3 月	70 名	14 名	2 名	27 名	113 名 (内 25 名)	18 社

* () JVSS 非会員

2024年度開催 他学協会協賛等一覧表

(2024年4月1日～2025年3月31日)

開催日	会 合 名	主催学会名
2024年		
5/31	次世代ナノプローブ技術委員会第3回研究会「液中 AFM チュートリアルと固液界面・反応界面の計測最前線」	次世代ナノプローブ技術委員会
6/11	令和6年度第1回表面物性研究会-表面処理分野における AI 技術の活用-	表面技術協会関西支部※関西支部協賛
6/14, 7/5, 7/19, 8/27	熱測定講習会 2024	日本熱測定学会
6/19	第114回アノード酸化皮膜の機能化部会 (ARS) 例会-プラズマ電解酸化による金属表面の高機能化-	表面技術協会・アノード酸化皮膜の機能化部会 (ARS 部会)
6/21-7/4	初心者のための電気化学測定法-基礎編 (電気化学セミナーA)	電気化学学会
6/22	立命館大学 SR センター研究成果報告会	立命館大学 BKC リサーチオフィス SR センター
6/27, 7/10, 7/18, 7/23, 7/29	2024年度生産技術特別セミナー	精密工学会関西支部※関西支部協賛
7/3-4	令和5年度教育講座「バイオイメーキング極秘講座」	神奈川県立産業技術総合研究所
7/5	第42回高分子表面研究会基礎講座	高分子学会高分子表面研究会
7/9-11	第35回キャタリシスクール	触媒学会
7/11-12	第55回トライボロジー入門講座	日本トライボロジー学会
7/22	腐食防食部門委員会第355回例会	日本材料学会
7/26	令和6年度第1回材料科学基礎講座「実践 透過型電子顕微鏡セミナー」	日本材料科学学会
7/26-27	第43回光がかかわる触媒化学シンポジウム	触媒学会光触媒研究会
7/27	第42回関西界面科学セミナー-界面吸着・付着の最前線 2024	日本化学会コロイドおよび界面化学部会関西支部
8/2-4	第34回顕微鏡サマースクール	日本顕微鏡学会
8/26-27	第88回半導体・集積回路技術シンポジウム	電気化学学会電子材料委員会
8/26-30	第29回真空ウォーキングコース	日本真空工業会
8/29-30	令和6年度第2回材料科学基礎講座「実践 表面分析セミナー」	日本材料科学学会
9/2-4	第27回 XAFS 討論会	日本 XAFS 研究会
9/3	令和6年度第3回材料科学基礎講座「切断・研磨技術の基礎と実践」	日本材料科学学会
9/3-4	初心者のための電気化学測定法-実習編	電気化学学会
9/4-6	JASIS2024	日本分析機器工業会、日本科学機器協会
9/5-6	SPring-8 シンポジウム 2024	SPring-8 ユーザー協団体 (SPRUC), 理化学研究所放射光科学研究センター, 高輝度光科学研究センター, 九州大学
9/12-14	第40回低温工学基礎技術講習会	低温工学・超電導学会関西支部※関西支部協賛
9/16-20	第75回コロイドおよび界面化学討論会	日本化学会コロイドおよび界面化学部会
10/1-9	初心者のための電気化学測定法-実習編オンデマンド	電気化学学会
10/2-4	第43回電子材料シンポジウム (EMS-43)	電子材料シンポジウム運営委員会
10/2-4	Advanced Metallization Conference 2024: 33rd Asian Session (ADMETA Plus 2024)	ADMETA 委員会
10/8-10	第10回材料 WEEK	日本材料学会
10/10-11	サーマルテクノロジー2024	日本工業炉協会
10/16-17	第24回「イオンビームによる表面・界面の解析と改質」特別研究会	応用物理学会薄膜・表面物理分科会
10/17-18	炭素材料学会基礎講習会	炭素材料学会
10/25-26	第15回新電極触媒シンポジウム&宿泊セミナー	触媒学会燃料電池関連触媒研究会
10/25, 11/1, 11/8, 11/15, 11/29, 12/6	2024年度公益社団法人日本金属学会関東支部講習会	日本金属学会関東支部
10/28-30	第45回日本熱物性シンポジウム	日本熱物性学会

10/29	令和6年度第2回表面物性研究会	表面技術協会関西支部※関西支部協賛
10/31-11/1	第60回X線分析討論会	日本分析化学会X線分析研究懇談会
10/30-11/1	トライボロジー会議2024秋名護	日本トライボロジー学会
11/6-7	NIMS AWARD シンポジウム2024	物質・材料研究機構
11/7	IQCE 量子化学探索講演会2024「量子化学で探る化学の最先端」	量子化学探索研究所
11/8	日本希土類学会第42回講演会	日本希土類学会
11/8	第20回高分子表面研究討論会	高分子学会高分子表面研究会
11/8-9	基礎講座「第13回表面化学チュートリアル」	触媒学会界面分子変換の機構と制御研究会
11/12-13	第64回秋期ゴム技術講習会	日本ゴム協会関東支部
11/13	第53回薄膜・表面物理 基礎講座「走査プローブ顕微鏡による表面・界面研究：基礎と応用」	応用物理学会薄膜・表面物理分科会
11/14-15	第45回ドライプロセス国際シンポジウム (DPS2024)	ドライプロセス国際シンポジウム組織委員会
11/15	第23回低温工学・超伝導若手合同講演会	低温工学・超電導学会関西支部※関西支部協賛
11/18-20	走査型プローブ顕微鏡(38)&ICSPM32	応用物理学会薄膜・表面物理分科会
11/21-22	第26回関西表面技術フォーラム	表面技術協会関西支部※関西支部協賛
11/25-27	第108回2024年度秋季低温工学・超電導学会研究発表会	低温工学・超電導学会
11/25-28	第15回マイクロ・ナノ工学シンポジウム	日本機械学会
11/25-28	第41回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム	電気学会センサ・マイクロマシン部門
11/26-27	第19回放射線プロセスシンポジウム	放射線プロセスシンポジウム実行委員会
11/29	第35回プラズマエレクトロニクス講習会	応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会
12/3-6	第11回雰囲気X線光電子分光ワークショップ (APXPS2024)	東北大学国際放射光イノベーション・スマート研究センター
12/5	講習会「柔軟媒体ハンドリング技術の理論と応用」	日本機械学会
12/5-6	第39回分析電子顕微鏡討論会	日本顕微鏡学会分析電子顕微鏡分科会
12/10-11	KISTEC 教育講座「中間水コンセプトによるバイオ・医療材料開発」	神奈川県立産業技術総合研究所
12/11-12	第21回ノートパソコンで出来る原子レベルのシミュレーション入門講習会	日本材料学会
12/11-13	SEMICON Japan 2024	SEMI ジャパン
12/16	特殊溶媒を用いた電解技術の進展と応用最新事例-エキゾチックな電気化学反応で広がる世界-	化学工学会エレクトロニクス部会

2025年

1/10	第26回関西コロイド・界面実践講座「徹底解説！最先端の界面計測・評価技術」	日本化学会コロイドおよび界面化学部会関西支部
1/23-24	第30回電子デバイス界面テクノロジー研究会-材料・プロセス・デバイス特性の物理- 応用物理学会薄膜・表面物理分科会, シリコンテクノロジー分科会	
1/24	第33回放射線利用総合シンポジウム	大阪ニュークリアサイエンス協会, 大阪公立大学量子ビーム誘起反応科学研究所
1/31	マテリアル戦略総合シンポジウム2025 (MatISS 2025)	文部科学省マテリアル先端リサーチインフラ (ARIM), 文部科学省データ創出・活用型マテリアル研究開発プロジェクト (DxMT), 物質・材料研究機構データ中核拠点事業 (MDPF)
2/14	アドバンテックセミナー 2025	日本ゴム協会関東支部
2/14	2024年度ガラス表面・分析研究討論会	日本セラミックス協会ガラス部会表面・分析分科会
2/19-20	第17回トライボロジー入門西日本講座	日本トライボロジー学会
2/21	第27回「トライボコーティングの現状と将来」シンポジウム	トライボコーティング技術研究会, 理化学研究所大森素形材工学研究室
3/3-4	No.25-7IIP2025 情報・知能・精密機器部門 (IIP 部門) 講演会	日本機械学会

3/3-7	17th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for Nitrides and Nanomaterials, 18th International Conference on Plasma-Nano Technology & Science Technology (ISPlasma2025 / IC-PLANTS2025)	応用物理学会
3/4	第6回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム	日本工学会
3/10	ニューズバルシンポジウム 2025	
	兵庫県立大学高度産業科学技術研究所※本部・関西支部協賛	
3/12	第50回ニューセラミックスセミナー	ニューセラミックス懇話会, 大阪府技術協会
3/12-14	2024年度量子ビームサイエンスフェスタ	
	高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所, J-PARC センター, 総合科学研究機構 (CROSS), PF ユーザーアソシエーション (PF-UA), J-PARC MLF 利用者懇談会	

2025年度開催 他学協会協賛等一覧表

(2024年4月1日～2025年3月31日)

開催日	会 合 名	主催学会名
2025年		
4/7-8	「トライボロジーの分子科学」研究会 「トライボロジーの分子科学」研究会実行委員会	
5/22-23	第41回希土類討論会	日本希土類学会
5/26-28	トライボロジー会議 2025 春東京	日本トライボロジー学会
5/28-30	第109回 2025年度春季低温工学・超電導学会研究発表会	低温工学・超電導学会
6/4-6	電子機器トータルソリューション展 2025	日本電子回路工業会
6/6	センシング技術応用セミナー2025	センシング技術応用研究会
6/6, 6/20, 7/4, 7/18, 12/1, 12/2	2025年度粉末冶金講座	粉体粉末冶金協会
6/9-11	日本顕微鏡学会第81回学術講演会	日本顕微鏡学会
6/12-13	界面コロイドラーニング第41回現代コロイド・界面化学基礎講座<大阪会場>	日本化学会コロイドおよび界面化学部会
6/13-14	第44回光がかかわる触媒化学シンポジウム	触媒学会光触媒研究会
7/3-4	界面コロイドラーニング第41回現代コロイド・界面化学基礎講座<東京会場>	日本化学会コロイドおよび界面化学部会
9/17-19	日本流体力学学会年会 2025	日本流体力学学会
11/14	第27回ミレニアム・サイエンス・フォーラム	ミレニアム・サイエンス・フォーラム運営委員会

貸借対照表

2025年 3月31日現在

公益社団法人 日本表面真空学会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	101,594,776	97,907,920	3,686,856
現金	96,830	33,197	63,633
郵便振替貯金	280,242	999,213	△ 718,971
普通預金	101,217,704	96,875,510	4,342,194
定期預金	12,000,000	0	12,000,000
未収会費	1,083,000	1,049,000	34,000
未収入金	2,269,960	2,433,900	△ 163,940
前払金	1,600,479	1,606,134	△ 5,655
流動資産合計	118,548,215	102,996,954	15,551,261
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2) 特定資産			
周年記念事業引当預金	13,000,000	16,000,000	△ 3,000,000
国際会議引当預金	14,000,000	28,000,000	△ 14,000,000
若手育成基金引当預金	4,250,000	4,250,000	0
退職給付引当預金	630,000	540,000	90,000
九州支部周年記念事業引当預金	880,000	760,000	120,000
ローラーメダル表彰事業引当預金	12,099,699	13,034,752	△ 935,053
特定資産合計	44,859,699	62,584,752	△ 17,725,053
(1) その他固定資産			
電話加入権	81,283	81,283	0
差入保証金	2,345,241	2,345,241	0
国際会議前払金	26,402,811	8,973,190	17,429,621
その他固定資産合計	28,829,335	11,399,714	17,429,621
固定資産合計	103,689,034	103,984,466	△ 295,432
資産合計	222,237,249	206,981,420	15,255,829
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	6,084,952	1,387,190	4,697,762
前受収益	215,000	937,000	△ 722,000
前受会費	15,102,000	17,619,500	△ 2,517,500
預り金	205,678	193,142	12,536
流動負債合計	21,607,630	20,136,832	1,470,798
2. 固定負債			
退職給付引当金	630,000	540,000	90,000
固定負債合計	630,000	540,000	90,000
負債合計	22,237,630	20,676,832	1,560,798
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			

科 目	当年度	前年度	増 減
寄付金	32,099,699	33,034,752	△ 935,053
合併財産受入収益	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産合計	42,099,699	43,034,752	△ 935,053
（うち基本財産への充当額）	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(12,099,699)	(13,034,752)	(△ 935,053)
2. 一般正味財産	157,899,920	143,269,836	14,630,084
（うち特定資産への充当額）	(32,130,000)	(49,010,000)	(△ 16,880,000)
正味財産合計	199,999,619	186,304,588	13,695,031
負債及び正味財産合計	222,237,249	206,981,420	15,255,829

正味財産増減計算書

2024年 4月 1日から2025年 3月31日まで

公益社団法人 日本表面真空学会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[600]	[600]	[0]
基本財産運用利息	600	600	0
特定資産運用益	[7,540]	[0]	[7,540]
特定資産運用利	7,540	0	7,540
受取会費	[29,024,500]	[27,687,500]	[1,337,000]
正会員受取会費	13,713,000	14,089,000	△ 376,000
MBA部会受取会費	1,189,500	0	1,189,500
FVE部会受取会費	1,244,000	0	1,244,000
法人正会員受取会費	7,000,000	6,800,000	200,000
学生会員受取会費	441,000	456,000	△ 15,000
維持会員受取会費	600,000	700,000	△ 100,000
賛助会員受取会費	1,895,000	1,880,000	15,000
購読会員受取会費	870,000	915,000	△ 45,000
シニア会員	183,000	0	183,000
学生(送本)会	52,000	0	52,000
SP部会受取会費	1,837,000	2,847,500	△ 1,010,500
事業収益	[85,207,850]	[39,496,018]	[45,711,832]
受取参加費	67,019,052	25,815,641	41,203,411
受取広告料	6,455,500	5,433,000	1,022,500
受取ブース出展料	7,495,000	4,334,000	3,161,000
受取投稿料	460,183	366,513	93,670
受取別刷頒布代	1,011,000	1,807,000	△ 796,000
受取会誌頒布代	1,801,130	725,760	1,075,370
受取出版物頒布代	337,200	264,090	73,110
受取著作権料	526,607	422,546	104,061
受取出版物印税	102,178	327,468	△ 225,290
受取補助金等	[18,085,911]	[516,000]	[17,569,911]
受取国庫補助金	7,540,911	0	7,540,911
受取地方公共団体補助金	8,645,000	516,000	8,129,000
受取民間助成金	1,900,000	0	1,900,000
受取寄附金	[5,853,527]	[0]	[5,853,527]
雑収益	[2,108,248]	[370,056]	[1,738,192]
受取利息	66,618	1,836	64,782
雑収益	2,041,630	368,220	1,673,410
経常収益計	140,288,176	68,070,174	72,218,002
(2) 経常費用			
事業費	[122,286,191]	[61,994,124]	[60,292,067]
給料手当	9,386,523	7,996,020	1,390,503
臨時雇賃金	1,452,067	512,670	939,397
福利厚生費	1,597,326	1,151,071	446,255

科 目	当年度	前年度	増 減
退職共済掛金	183,600	183,600	0
旅費交通費	6,901,584	4,849,997	2,051,587
会議費	737,930	737,994	△ 64
通信運搬費	4,185,946	4,170,679	15,267
消耗品費	822,781	248,430	574,351
印刷製本費	14,770,209	11,076,734	3,693,475
賃借料	4,299,610	4,687,610	△ 388,000
光熱水料費	270,378	253,049	17,329
リース料	939,719	933,748	5,971
諸謝金	9,324,211	5,053,918	4,270,293
租税公課	1,501,700	957,800	543,900
支払負担金	413,091	810,338	△ 397,247
委託費	40,706,862	9,066,511	31,640,351
会場費	20,517,389	6,579,468	13,937,921
支払手数料	1,787,707	918,358	869,349
雑費	2,487,558	1,806,129	681,429
管理費	[3,371,901]	[2,883,997]	[487,904]
役員報酬	0	114,015	△ 114,015
給料手当	566,652	721,780	△ 155,128
福利厚生費	177,479	127,897	49,582
退職給付費用	90,000	90,000	0
退職共済掛金	20,400	20,400	0
支払報酬	683,760	419,760	264,000
旅費交通費	64,093	38,621	25,472
会議費	21,960	576	21,384
通信運搬費	63,598	51,484	12,114
消耗品費	41,897	4,115	37,782
印刷製本費	17,394	15,396	1,998
賃借料	477,734	520,846	△ 43,112
光熱水料費	30,041	28,116	1,925
リース料	92,191	91,650	541
租税公課	2,541	2,092	449
委託費	115,500	0	115,500
支払手数料	42,882	49,721	△ 6,839
雑費	431,779	40,528	391,251
雑損失	432,000	547,000	△ 115,000
経常費用計	125,658,092	64,878,121	60,779,971
評価損益等調整前当期経常増減額	14,630,084	3,192,053	11,438,031
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	14,630,084	3,192,053	11,438,031
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0

科 目	当年度	前年度	増 減
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	14,630,084	3,192,053	11,438,031
一般正味財産期首残高			3,192,053
一般正味財産期末残高			14,630,084
II 指定正味財産増減の部			
寄付金	[1,291,454]	[0]	[1,291,454]
一般正味財産への振替額	[△ 2,226,507]	[0]	[△ 2,226,507]
当期指定正味財産増減額	△ 935,053	0	△ 935,053
指定正味財産期首残高			0
指定正味財産期末残高			△ 935,053
III 正味財産期末残高			13,695,031

正味財産増減計算書内訳表

2024年 4月 1日から2025年 3月31日まで

公益社団法人 日本表面真空学会

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[600]	[0]	[600]
基本財産運用利息	600	0	600
特定資産運用益	[7,540]	[0]	[7,540]
特定資産運用利	7,540	0	7,540
受取会費	[21,598,300]	[7,426,200]	[29,024,500]
正会員受取会費	9,599,100	4,113,900	13,713,000
MBA部会受取会費	1,189,500	0	1,189,500
FVE部会受取会費	1,244,000	0	1,244,000
法人正会員受取会費	4,900,000	2,100,000	7,000,000
学生会員受取会費	308,700	132,300	441,000
維持会員受取会費	420,000	180,000	600,000
賛助会員受取会費	1,326,500	568,500	1,895,000
購読会員受取会費	609,000	261,000	870,000
シニア会員	128,100	54,900	183,000
学生(送本)会	36,400	15,600	52,000
SP部会受取会費	1,837,000	0	1,837,000
事業収益	[85,207,850]	[0]	[85,207,850]
受取参加費	67,019,052	0	67,019,052
受取広告料	6,455,500	0	6,455,500
受取ブース出展料	7,495,000	0	7,495,000
受取投稿料	460,183	0	460,183
受取別刷頒布代	1,011,000	0	1,011,000
受取会誌頒布代	1,801,130	0	1,801,130
受取出版物頒布代	337,200	0	337,200
受取著作権料	526,607	0	526,607
受取出版物印税	102,178	0	102,178
受取補助金等	[18,085,911]	[0]	[18,085,911]
受取国庫補助金	7,540,911	0	7,540,911
受取地方公共団体補助金	8,645,000	0	8,645,000
受取民間助成金	1,900,000	0	1,900,000
受取寄附金	[5,853,527]	[0]	[5,853,527]
雑収益	[1,924,642]	[183,606]	[2,108,248]
受取利息	13,512	53,106	66,618
雑収益	1,911,130	130,500	2,041,630
経常収益計	132,678,370	7,609,806	140,288,176
(2) 経常費用			
事業費	[122,286,191]	[0]	[122,286,191]
給料手当	9,386,523	0	9,386,523
臨時雇賃金	1,452,067	0	1,452,067
福利厚生費	1,597,326	0	1,597,326
退職共済掛金	183,600	0	183,600
旅費交通費	6,901,584	0	6,901,584
会議費	737,930	0	737,930
通信運搬費	4,185,946	0	4,185,946
消耗品費	822,781	0	822,781
印刷製本費	14,770,209	0	14,770,209
賃借料	4,299,610	0	4,299,610
光熱水料費	270,378	0	270,378
リース料	939,719	0	939,719
諸謝金	9,324,211	0	9,324,211
租税公課	1,501,700	0	1,501,700
支払負担金	413,091	0	413,091
委託費	40,706,862	0	40,706,862

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計	
会場費	20,517,389	0	20,517,389	
支払手数料	1,787,707	0	1,787,707	
雑費	2,487,558	0	2,487,558	
管理費	[0]	[3,371,901]	[3,371,901]	
給料手当	0	566,652	566,652	
福利厚生費	0	177,479	177,479	
退職給付費用	0	90,000	90,000	
退職共済掛金	0	20,400	20,400	
支払報酬	0	683,760	683,760	
旅費交通費	0	64,093	64,093	
会議費	0	21,960	21,960	
通信運搬費	0	63,598	63,598	
消耗品費	0	41,897	41,897	
印刷製本費	0	17,394	17,394	
賃借料	0	477,734	477,734	
光熱水料費	0	30,041	30,041	
リース料	0	92,191	92,191	
租税公課	0	2,541	2,541	
委託費	0	115,500	115,500	
支払手数料	0	42,882	42,882	
雑費	0	431,779	431,779	
雑損失	0	432,000	432,000	
経常費用計	122,286,191	3,371,901	125,658,092	
評価損益等調整前当期経常増減額	10,392,179	4,237,905	14,630,084	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	10,392,179	4,237,905	14,630,084	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替前当期一般正味財産増減額	10,392,179	4,237,905	14,630,084	
当期一般正味財産増減額	10,392,179	4,237,905	14,630,084	
一般正味財産期首残高			143,269,836	
一般正味財産期末残高			157,899,920	
II 指定正味財産増減の部				
寄付金	[1,291,454]	[0]	[1,291,454]	
一般正味財産への振替額	[△ 2,226,507]	[0]	[△ 2,226,507]	
当期指定正味財産増減額	△ 935,053	0	△ 935,053	
指定正味財産期首残高			43,034,752	
指定正味財産期末残高			42,099,699	
III 正味財産期末残高			199,999,619	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小 計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
周年記念事業引当預金	16,000,000	0	3,000,000	13,000,000
国際会議引当預金	28,000,000	0	14,000,000	14,000,000
若手育成基金引当預金	4,250,000	0	0	4,250,000
九州支部周年記念事業引当預金	760,000	120,000	0	880,000
退職給付引当預金	540,000	90,000	0	630,000
ローレル表彰事業引当預金	13,034,752	1,291,454	2,226,507	12,099,699
小 計	62,584,752	1,501,454	19,226,507	44,859,699
合 計	92,584,752	1,501,454	19,226,507	74,859,699

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	30,000,000	(30,000,000)	—	—
小 計	30,000,000	(30,000,000)	—	—
特定資産				
周年記念事業引当預金	13,000,000	—	(13,000,000)	—
国際会議引当預金	14,000,000	—	(14,000,000)	—
若手育成基金引当預金	4,250,000	—	(4,250,000)	—
九州支部周年記念事業引当預金	880,000	—	(880,000)	—
退職給付引当預金	630,000	—	—	(630,000)
ローレル表彰事業引当預金	12,099,699	(12,099,699)	—	—
小 計	44,859,699	(12,099,699)	(32,130,000)	(630,000)
合 計	74,859,699	(42,099,699)	(32,130,000)	(630,000)

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
国庫補助金	観光庁	0	7,057,911	7,057,911	0	—
	日本規格協会	0	483,000	483,000	0	—
地方公共団体補助金	松江市	0	4,645,000	4,645,000	0	—
	北九州市	0	3,500,000	3,500,000	0	—
	八王子市	0	500,000	500,000	0	—
民間助成金	関西・大阪21世紀協会	0	1,200,000	1,200,000	0	—
	村田学術振興・教育財団	0	700,000	700,000	0	—
合 計		0	18,085,911	18,085,911	0	—

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産	周年記念事業引当預金	16,000,000	0	3,000,000	13,000,000
	国際会議引当預金	28,000,000	0	14,000,000	14,000,000
	若手育成基金引当預金	4,250,000	0	0	4,250,000
	九州支部周年記念事業引当金	760,000	120,000	0	880,000
	退職給付引当預金	540,000	90,000	0	630,000
	ローマ・マル表彰事業引当預金	13,034,752	1,291,454	2,226,507	12,099,699
	特定資産計	62,584,752	1,501,454	19,226,507	44,859,699

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	540,000	90,000	0	0	630,000

財 産 目 録

2025年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	96,830		
		本部		93,975		
	放射光研究部会	2,338				
	預金	郵便振替貯金	ブローブ顕微鏡研究部会	運転資金として	517	
			本郷四局00160-6-84613		280,242	
		本郷局00140-4-5161	163,266			
		本郷局00150-7-5390	38,661			
		本郷四局00100-3-623379	76,423			
		普通預金	運転資金として	みずほ銀行本郷支店1055846	1,892	
				りそな銀行本郷支店1342251	101,217,704	
				三菱UFJ銀行本郷支店4654138	43,812,217	
				三井住友銀行小石川支店3839474	109,821	
				三菱UFJ銀行本店0901793	123,616	
				三菱UFJ銀行本店1263669	5,182	
				三菱UFJ銀行本郷支店0319457	3,364,459	
				みずほ銀行本郷支店1469020	5,410,191	
				みずほ銀行本郷支店2720673	467,209	
				みずほ銀行本郷支店2720703	27,022,634	
				みずほ銀行本郷支店2720711	4,598,960	
				みずほ銀行本郷支店2720711	662,049	
みずほ銀行本郷支店2973407				373,464		
みずほ銀行本郷支店2990271				5,009,667		
みずほ銀行本郷支店2794413				135,462		
みずほ銀行本郷支店2794421	551,254					
みずほ銀行本郷支店2794464	291,776					
みずほ銀行本郷支店2794464	736,967					
みずほ銀行本郷支店2794448	225,380					
みずほ銀行本郷支店2794456	112,122					
みずほ銀行本郷支店2831815	392,290					
みずほ銀行本郷支店4032146	300,171					
みずほ銀行本郷支店4032154	256,227					
みずほ銀行本郷支店4162244	7,256,586					
定期預金	運転資金として	12,000,000				
みずほ銀行本郷支店6647474		10,000,000				
三菱UFJ銀行本店1567957		2,000,000				
未収会費		2024年度会費142口、2024年度MBA部会費11口、2024年度FVE部会費1口	1,083,000			
未収金		3月分会費106口、広告料9口、別刷料等3口、参加費3口	2,269,960			
前払金		国際会議費用、会場費、チラシ印刷費	1,600,479			
流動資産合計				118,548,215		
(固定資産)	基本財産	定期預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業の財源として使用している	30,000,000		
				りそな銀行本郷支店	10,000,000	
				三菱UFJ銀行本郷支店	10,000,000	
				三井住友銀行小石川支店	10,000,000	
	特定資産	周年記念事業引当預金	定期預金/みずほ銀行本郷支店	周年事業の積立資産であり、周年事業の準備資金として管理されている預金	13,000,000	
					国際会議引当預金 ISSS	0
					国際会議引当預金 ALC	7,000,000
					国際会議引当預金 SISS	7,000,000
					国際会議引当預金 ISSP	0
					若手育成基金引当預金	4,250,000
					九州支部周年記念事業引当金	880,000
					退職給付引当預金	630,000
					ローマメダル表彰引当預金	12,099,699
					その他固定資産	電話加入権 差入保証金 国際会議前払金 国際会議前払金 国際会議前払金
2,345,241						
4,193,033						
14,310,355						
7,899,423						
固定資産合計				103,689,034		
資産合計				222,237,249		
(流動負債)	未払金 前受会費 前受収益 預り金		Webサイトリニューアル委託費、消費税、会誌印刷費、表彰楯製作費他 2025年度会費862口、2026年度会費1口、2025年度SP部会費29口、2025年度MBA部会費36口、2025年度FVE部会費10口 参加費 源泉所得税、雇用保険	6,084,952		
				15,102,000		
				215,000		
				205,678		
流動負債合計				21,607,630		
(固定負債)	退職給付引当金		従業員2名に対する退職金の支払いに備えたもの	630,000		
固定負債合計				630,000		
負債合計				22,237,630		
正味財産				199,999,619		

監査報告書

2025年 4月 17日

公益社団法人日本表面真空学会

会長 渡邊 聡 殿

公益社団法人日本表面真空学会

監事 橋詰富博 
監事 福谷克之 

私たち監事は、公益社団法人日本表面真空学会（2024年4月1日から2025年3月31日まで）の会計及び業務の監査を行いました。その結果につき次のとおり報告します。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表などの正確性を検討しました。
- (2) 業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を徴収し、関係書類など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を検討しました。

2. 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財務諸表に対する注記、附属明細書及び財産目録は、会計帳簿の金額と一致し、法人の収支状況及び財政状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認めます。
- (3) 理事の業務執行に関する不正の行為又は定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

この写は原本と相違ないことを証明する。

2025年 4月 26日

会長 渡邊 聡

荣誉会員の推挙

名誉会員

重川 秀実 (筑波大学)

功労会員

田澤 豊彦 (日本電子株式会社)

中村 友二 (東京科学大学)

橋詰 富博 (筑波大学)

長谷川哲也 (東京大学)

松田七美男 (東京電機大学)

公益社団法人日本表面真空学会

2025 年度理事および監事の選任

* 新任(重任)理事・監事

【理 事】

- 板倉 明子 (物質・材料研究機構)
- * 稲吉さかえ (株式会社アルバック)
- * 入江 則裕 (入江工研株式会社)
- * 大野 真也 (横浜国立大学)
- 神谷潤一郎 (日本原子力研究開発機構)
- 金 有洙 (韓国基礎科学研究院)
- * 久保 利隆 (産業技術総合研究所)
- * 小嗣 真人 (東京理科大学)
- * 近藤 寛 (慶應義塾大学)
- 佐藤 英樹 (三重大学)
- * 島田 透 (弘前大学)
- 鈴木 孝将 (福岡大学)
- 谷本 育律 (高エネルギー加速器研究機構)
- 中村 淳 (電気通信大学)
- * 中村 誠 (富士通株式会社)
- * 中村 芳明 (大阪大学)
- * 吹留 博一 (東北大学)
- 福井 賢一 (大阪大学)
- * 松田 巖 (東京大学)
- * 松本 祐司 (東北大学)
- 森川 良忠 (大阪大学)
- * 横田 泰之 (理化学研究所)
- * 吉田 肇 (産業技術総合研究所)
- * 吉田 秀樹 (株式会社テクノポート)
- * 渡邊 聡 (東京大学)

【監 事】

- * 玉田 薫 (九州大学)
- 福谷 克之 (東京大学)

2025年度事業計画書（2025年4月～2026年3月）

1. 研究成果の討議・交流を目的とした学術講演会、研究会等の開催（第1号事業）

1-1 通常総会

2025年5月31日(土)、場所；東京大学武田ホールおよびオンラインのハイブリッド開催

- * 名誉会員（名誉会員・功労会員）の推薦
- * 学会賞、若手学会賞、功績賞、真空と表面の匠の表彰
- * フェロー 認定
- * 講演奨励賞（若手研究者部門、新進研究者部門、スチューデント部門）の表彰

1-2 2025年日本表面真空学会学術講演会

2025年10月20日(月)～22日(水)、場所；つくば国際会議場

- * 基調講演・招待講演・シンポジウム講演・部会セッション講演・一般講演（口頭およびポスター）
- * 国際シンポジウム（詳細未定）
- * 受賞記念講演（学会賞・若手学会賞・論文賞・熊谷記念真空科学論文賞・会誌賞・奨励賞・技術賞・産業賞・女性研究者優秀賞・女性大学院生優秀賞・榊賞）
- * 論文賞・熊谷記念真空科学論文賞・会誌賞・奨励賞・技術賞・産業賞・表面科学専門技術者の表彰
- * 講演奨励賞（若手研究者部門・新進研究者部門・スチューデント部門）の選考
- * 講演登録システム業務契約（アトラス社Confit）

1-3 支部研究会等

（関西支部主催）

- * 関西支部総会・特別講演会
2025年4月（予定）、場所；島津製作所関西支社（予定）
- * 第17回役に立つ真空技術入門講座
2025年8月または9月（予定）、場所；未定
- * 秋季合同講演会（日本真空工業会関西支部との合同開催）
2025年9月（予定）、場所；アートホテル大阪ベイタワー（予定）
- * 実用表面分析セミナー2025
2025年11月（予定）、場所；神戸大学百年記念館六甲ホール（予定）
- * 表面科学技術研究会2026（表面技術協会関西支部との合同開催）
2026年1月（予定）、場所；未定

（中部支部主催）

- * 中部支部総会・講演会
2025年4月19日(土)、場所；名古屋工業大学、参加人数；30名（予定）、講演会；未定
- * 中部支部真空技術超入門講座
開催日未定、場所；名古屋工業大学、三重大学ほか
- * 中部支部研究会
2025年11月15日(土)予定、場所；未定、テーマ；未定、講演件数；4件程度、参加人数；30名程度
- * 第25回中部支部学術講演会（若手講演会）
2025年12月13日(土)予定、場所；名古屋工業大学（予定）、招待講演；1件、一般講演；15件程度、参加人数；30名程度

（関東支部主催）

- * 関東支部10周年記念シンポジウム・関東支部総会・2025年関東支部講演大会
2025年4月18日(金)～19日(土)、場所；朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター
若手部会（2025年4月17日(木)～18日(金)）と合同開催
- * 実用顕微評価技術セミナー（本部産業連携委員会と共催）
2025年7月、場所；未定
- * 2025年日本表面真空学会学術講演会（JVSS2025）現地実行委員会

- 2025年10月20日(月)～22日(水)、場所；つくば国際会議場
- * 東日本合同セミナー（東北・北海道支部と合同開催）
2025年12月、場所、テーマ；未定
 - * 第21回関東支部セミナー
2026年2月、場所；未定
- (東北・北海道支部主催)
- * 東北・北海道支部総会
2025年4月、場所；オンライン開催
 - * 2025年度東北・北海道支部講演会
2026年3月、場所、テーマ；未定
 - * 東日本合同セミナー（関東支部と合同開催）
2025年12月、場所、テーマ；未定
 - * 研究会の共催、講演会補助
東北地区若手研究者研究発表会などに対して共催の形で講演会補助を予定
- (九州支部主催)
- * 九州支部総会・特別講演会
2025年4月、場所；福岡工業大学、特別講演会講師；未定、参加者；30名程度
 - * 九州支部学術講演会（九州表面・真空研究会2025）
2025年6月28日(土)、場所；福岡大学、特別講演；未定、招待講演；未定、参加者；50名程度
 - * 九州支部セミナー
2025年12月(予定)、場所；未定(ハイブリッド予定)、テーマ；未定

1-4 国際事業

- * The 24th Scientific International Symposium on SIMS and Related Techniques Based on Ion-Solid Interaction (SISS-24)
2025年6月18日(水)～20日(金)、場所；姫路あいめっせホール
- * 2025年学術講演会 (JVSS2025) 英語化の推進と国際ジョイントシンポジウム開催
2025年10月20日(月)～22日(水)、場所；つくば国際会議場
- * International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices in Winter 2026 (ALC-W'26)
2026年1月頃、場所；未定
- * 18th International Symposium on Sputtering & Plasma Processes (ISSP2026) 開催準備
2026年、場所；未定
- * 16th International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices '26 (ALC'26) 開催準備
2026年、場所；未定
- * 39th International Vacuum Nanoelectronics Conference (IVNC2026) 開催準備
2026年7月、場所；未定
- * 11th International Symposium on Surface Science (ISSS-11) 開催準備
2027年11月14日(日)～18日(木)、場所；朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター
- * 38th European Conference on Surface Science (ECOSS-38) への協力
2025年8月24日(日)～29日(金)、場所；Braga、ポルトガル
- * 23rd International Vacuum Congress (IVC-23) への協力
2025年9月15日(月)～19日(金)、場所；Sydney、オーストラリア
- 22nd IUVSTA General Meeting (GM-22)、ECM-144&145出席
- * 海外真空表面関連学協会と提携拡大

1-5 ダイバーシティ

- * 2025年女性研究者賞の募集と選考・授賞
- * 2025年日本表面真空学会学術講演会における関連イベント

(詳細未定、講演期間中のランチョンセミナー等)

- *講演会における託児支援(ベビーシッター料金補助、託児施設及び代替措置)の検討
- *各種広報・教育活動(女性の活躍の見える化、女性会員・女子学生獲得のための活動)
- *会誌「表面と真空」でのダイバーシティ関連記事の連載
- *男女共同参画学協会連絡会への参加
- *外部女性賞への推薦

1-6 研究部会

(ソフトナノテクノロジー研究部会)

- *ソフトナノテクノロジー部会主催セミナー(詳細未定)
- *2025年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション
2025年10月20日(月)~22日(水)、場所;つくば国際会議場
- *国際会議への協賛
会合名;第14回ナノ構造とナノエレクトロニクスに関する国際ワークショップ(詳細未定)
会合名;第14回脳機能と脳型コンピュータに関する国際シンポジウム(詳細未定)
- *国内会議への協賛
会合名;電子デバイス研究会(ED研究会)(詳細未定)
会合名;応用物理学会 有機分子・バイオエレクトロニクス分科会市民講座(詳細未定)

(電極表面科学研究部会)

- *会誌「表面と真空」特集号の提案
- *2025年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション
2025年10月20日(月)~22日(水)、場所;つくば国際会議場、依頼講演;3件程度

(放射光表面科学研究部会)

- *2025年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション
2025年10月20日(月)~22日(水)、場所;つくば国際会議場
- *日本表面真空学会放射光表面科学研究部会・日本表面真空学会プローブ顕微鏡研究部会
合同シンポジウム「NanospecFY2025」
2026年3月(予定)、場所;未定、招待講演;数名予定、一般講演、ポスター発表(ショートプレゼンテーション有)、優れた発表に対する学生賞授与予定
- *会誌「表面と真空」特集の企画
2024年10月開催のPF研究会「放射光顕微分光が切り拓く材料研究のフロンティア」の内容が中心
- *大学や研究所で開催されるワークショップ・研究を共催

(表面分析研究部会)

- *2025年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション
2025年10月20日(月)~22日(水)、場所;つくば国際会議場
- *部会研究会
表面分析における定量基盤の再検討(仮題)、開催日未定、場所;都内(ハイブリッド開催予定)
現況把握のアンケートを実施し、その中から課題を抽出し研究会テーマとする。
- *Q&A活動の継続
講演会、部会研究会を踏まえて、Q&Aコンテンツを拡充させ、部会ホームページでの掲載数増を検討する。

(摩擦の科学研究部会)

- *2025年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション
2025年10月20日(月)~22日(水)、場所;つくば国際会議場
- *下記の方針を盛り込んだ、研究部会主催、共催の研究会を開催予定
 - 1) 摩擦および融合領域にかかわるホットなトピックスを選んで、セミナー形式、シンポジウム形式の国内外の研究会
 - 2) 電通大ナノトライボロジー研究センターと共催の研究会
 - 3) 欧米のナノトライボロジーネットワークとの共同企画
 - 4) 領域探索的色彩を強めて、既存の研究部会との共催による参加層の拡大

5) 若手の学会参加を促す試み

(データ駆動表面科学研究部会)

*2025年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション

2025年10月20日(月)~22日(水)、場所;つくば国際会議場

*スペクトル自動解析技術研究会(詳細未定)

(プローブ顕微鏡研究部会)

*2025年日本表面真空学会学術講演会 部会セッションにおける国際シンポジウム企画

2025年10月20日(月)~22日(水)、場所;つくば国際会議場

*SPring-8 ユーザー協同体顕微ナノ材料科学研究会・日本表面科学会放射光表面科学研究部会・日本表面科学会プローブ顕微鏡研究部会 合同シンポジウムの開催

*プローブ顕微鏡に関するワークショップの開催

*研究部会会員増強

(原子層プロセス研究部会)

*第8回原子層プロセスワークショップ

*2025年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション

2025年10月20日(月)~22日(水)、場所;つくば国際会議場

(スパッタリングおよびプラズマプロセス技術部会)

*第182回定例研究会(詳細未定)

*第183回定例研究会(詳細未定)

*第184回定例研究会・第20回技術交流会(詳細未定)

*第185回定例研究会(詳細未定)

*2025年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション

2025年10月20日(月)~22日(水)、場所;つくば国際会議場

*2025年度技術講習会(詳細未定)

*SP部会賞の公募と審査、授賞

(マイクロビームアナリシス技術部会)

*技術部会研究会 年5回(第21~24回 参加者;各50名程度)

*研修セミナー「マイクロ領域の観察と分析が可能な走査電子顕微鏡法」

2025年4月24日(木)~25日(金)、場所;島津製作所殿町事業所

*SIMS研究会(詳細未定)

*マイクロビームアナリシス技術部会 榊賞の募集と選考・授賞

*JSPS 二国間交流事業等、国際協力事業への申請および活動

*IUMAS Council Meeting への出席

*二次電子データベース事業 新規データ追加

*マイクロビームアナリシス関連資料のアーカイブ化

(次世代真空エレクトロニクス技術部会)

*第3回定例研究会(詳細未定)

*第4回定例研究会(詳細未定)

*第5回定例研究会(詳細未定)

*2025年日本表面真空学会 学術講演会 部会セッション

2025年10月20日(月)~22日(水)、場所;つくば国際会議場

(真空技術研究部会)

*2025年度第1回研究例会 2025年5~6月頃(詳細未定)

*2025年度第2回研究例会 2025年11~12月頃(詳細未定)

(若手研究部会)

*日本表面真空学会 第8回若手部会研究会 & 関東支部10周年記念シンポジウム

2025年4月17日(木)~4月19日(土)、場所;朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター

10周年を迎えた日本表面真空学会関東支部と合同で、次代を担う若手研究者による講演およびグループディスカッションを主とした研究会を行う。

- *第9回日本表面真空学会若手部会研究会
2025年10月23日(木)予定、場所；つくば国際会議場近隣(予定)

2. 教育・育成を目的とした講習会、セミナー等の開催(第2号事業)

2-1 基礎講座

- *2025年度営業職・文系にも役立つ真空技術講座
2025年4月下旬(予定)、場所；高エネルギー加速器研究機構
- *第60回真空技術基礎講習会
2025年5月20日(火)～23日(金)、場所；大阪産業技術研究所
- *第6回オンライン真空講習会入門講座
2025年7月7日(月)～2026年2月13日(金)、場所；オンライン開催
(開催期間中のオンデマンド講義動画配信)
- *第62回真空夏季大学
2025年8月26日(火)～29日(金)、場所；八王子生涯学習センター
- *真空夏季大学真空応用技術講座(3講座程度)
2025年8月29日(金)、場所；八王子生涯学習センター
- *第6回オンライン真空講習会
2025年9月8日(月)～2026年2月13日(金)、場所；オンライン開催
(開催期間中のオンデマンド講義動画配信)
- *第5回オンライン真空応用技術講座(3講座程度)
2025年9月8日(月)～2026年2月13日(金)、場所；オンライン開催
(開催期間中のオンデマンド講義動画配信)
- *2025年度真空技術演習講座
2025年10月頃、場所；機械振興会館
- *真空と薄膜の基本技術講座(4回程度)
2025年12月3日(水)～5日(金)、場所；東京ビッグサイト(真空展併設)
- *Basic vacuum technology course in English(英語による真空技術基礎講座)(1回)
2025年12月3日(水)～5日(金)、場所；東京ビッグサイト(真空展併設)
- *出張真空技術講座(2回程度)
申し込み受付次第、随時対応
- *第78回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」
2025年6月頃、場所；オンライン開催(予定)
- *第79回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」
2025年11月頃、場所；オンライン開催(予定)
- *第16回社会人のための表面科学ベーシック講座
2025年12月頃、場所；オンライン開催(予定)

2-2 セミナー

- *実用顕微評価技術セミナー2025(関東支部主催)
2025年7月、場所；未定
- *表面分析実践講座2025「実践!最新走査電子顕微鏡実習 実際の作業を通して身につける最新技術」
2025年8月頃、場所；未定
- *表面科学セミナー2026(実践編)「基礎と実用例を通じてこれから学ぶインフォマティクス」
2026年3月頃、場所；未定

2-3 市民講座

- *第26回関西支部市民講座
2025年8月または9月(予定)、場所；未定
- *中部支部市民講座 テーマ未定
2025年7月26日(土)予定、場所；名古屋大学(予定)

- * 関東支部市民講座（予定）
2025年10月19日（日）、場所；つくば国際会議場
- * 東北・北海道支部市民講座
2026年1月（予定）、場所；未定
- * 九州支部市民講座「講演内容；未定」
2025年12月（予定）、参加者；20名程度

3. 研究成果の公開を目的とした学会誌、学術図書及びデータベース等の刊行（第3号事業）

- 3-1 会誌「表面と真空（正式名称：Vacuum and Surface Science）」
 - * 会誌「表面と真空（正式名称：Vacuum and Surface Science）」の刊行 年間12号
 - * 電子版「Vacuum and Surface Science（表面と真空）」の刊行
- 3-2 電子ジャーナル「e-Journal of Surface Science and Nanotechnology」
 - * 電子ジャーナル Vol. 23, Issue2~4, Vol. 24, Issue1の発行
 - * 国際会議プロシーディングス発行
 - 1) 15th International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices '24 (ALC'24)
 - 2) The 10th International Symposium on Surface Science (ISSS-10)
 - * e-JSSNT創刊20周年記念号 (Vol. 21, Issue1) の印刷と配布
- 3-3 出版
 - * 新表面分析技術選書シリーズ（丸善出版）の改訂版刊行に向けた作業
2025年～順次刊行の予定
 - * 談話室（海外研究体験記）の出版に向けた作業

4. 技術者の資格認定・付与（第4号事業）

- 4-1 認証事業
 - * 第30回表面科学技術者資格認定試験（東京会場）
2025年8月2日（土）、場所；連合会館
 - * 第14回表面科学専門技術者資格認定試験
2025年8月30日（土）、場所；未定
 - * 第11回表面科学上級技術者資格認定試験
2025年8月30日（土）、場所；未定
 - * 第31回表面科学技術者資格認定試験（大阪会場）
2025年12月6日（土）、場所；未定
 - * 2025年度真空主任技術者資格認定
2025年9月25日（木）；書類審査
 - * 2025年度真空技術者資格認定試験 真空技術者1級、2級
2025年11月1日（土）、場所；機械振興会館（東京会場）、大阪科学技術センター（大阪会場）

5. 規格・標準の調査、制定と推進（第5号事業）

- * ISO/TC 112（真空技術専門委員会）への日本代表の派遣・投票
開催時期；未定、場所；未定、委員3名程度派遣予定
主な議題；真空計の比較校正方法、不確かさ評価、拡散ポンプ、真空ポンプ用語、スピニングロータ真空計、ナイフエッジフランジ、一般用語
- * JISの制改定に関わる調査と推進
 - JIS Z 8752:1989 熱陰極及び冷陰極電離真空計による圧力測定方法 の改正
 - JIS Z 8753:1989 熱伝導真空計による圧力測定方法 の改正
 - JIS B 8329-1 真空ポンプの性能試験方法—第1部：共通試験方法 の改正
 - JIS B 8329-2 真空ポンプの性能試験方法—第2部：容積移送式真空ポンプの試験方法 の改正

- *規格標準報告会（真空展併催、日本真空工業会規格標準委員会と合同）
2025年12月3日（水）～5日（金）のいずれか（調整中）、場所；東京ビッグサイト
- *ISO規格やJISの制改定に関わる調査と推進定

6. その他目的を達成するために必要な事業（第6号事業）

6-1 産業界との連携

- *法人正会員・維持会員・賛助会員の増強策に関して検討
例会4回（講演会2回、施設見学会1回、真空展併催1回）
- *本学会に関係する企業が参画する国際会議、学術講演会等における企業展示会等を支援する
- *真空展を日本真空工業会と協力して開催する
- *会誌広告掲載の勧誘
- *企業協議員との交流会

6-2 広報

- *学会全体のホームページの整理更新に関する作業（2025年夏頃の完了を目指す）
- *会員増強に関する活動として学会の会員状況の調査報告
- *各種委員会活動や部会活動におけるコミュニティ形成とリンクして会員増強を促進する

6-3 理事会で認められた事業

- *組織・体制の検討
- *個人会員の増強策に関して検討

	2025年度予算		
	公益目的事業会計	法人会計	総合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	1,000	1,000
受取利息	0	1,000	1,000
受取会費	19,760,600	7,202,400	26,963,000
正会員	9,533,600	3,974,400	13,508,000
学生会員	351,500	148,500	500,000
法人会員	7,660,000	2,130,000	9,790,000
維持会員	350,000	150,000	500,000
賛助会員	1,288,000	552,000	1,840,000
購読会員	577,500	247,500	825,000
事業収益	42,508,000	0	42,508,000
受取参加費	27,745,000	0	27,745,000
受取広告料	5,600,000	0	5,600,000
受取ブース出展料	5,050,000	0	5,050,000
受取投稿料	500,000	0	500,000
受取別刷頒布代	2,000,000	0	2,000,000
受取会誌頒布代	700,000	0	700,000
受取出版物頒布	270,000	0	270,000
受取著作権料	400,000	0	400,000
受取出版物印税	243,000	0	243,000
受取補助金等	2,666,000	0	2,666,000
受取寄付金振替額	0	0	0
雑収益	911,000	117,000	1,028,000
受取利息	1,000	17,000	18,000
その他収益	910,000	100,000	1,010,000
経常収益計	65,845,600	7,320,400	73,166,000
(2) 経常費用			
事業費	83,585,600	0	83,585,600
給料手当	9,342,900	0	9,342,900
臨時雇賃金	859,000	0	859,000
福利厚生費	1,485,000	0	1,485,000
退職共済掛金	183,600	0	183,600
会議費	756,000	0	756,000
旅費交通費	12,268,000	0	12,268,000
通信運搬費	5,117,000	0	5,117,000
消耗品費	1,077,000	0	1,077,000
印刷製本費	11,970,000	0	11,970,000
諸謝金	7,657,000	0	7,657,000
租税公課	1,000,000	0	1,000,000
光熱水料費	270,000	0	270,000
支払負担金	635,000	0	635,000
委託費	11,835,000	0	11,835,000
雑費	4,315,000	0	4,315,000
会場費	8,677,000	0	8,677,000
賃借料	4,688,100	0	4,688,100
支払手数料	366,000	0	366,000
リース料	1,084,000	0	1,084,000
管理費	0	4,556,400	4,556,400
役員報酬	0	0	0
給料手当	0	1,038,100	1,038,100
退職引当繰入額	0	90,000	90,000
福利厚生費	0	165,000	165,000
退職共済掛金	0	20,400	20,400
会議費	0	50,000	50,000
旅費交通費	0	65,000	65,000
通信運搬費	0	50,000	50,000
消耗品費	0	5,000	5,000
消耗什器備品	0	0	0
印刷製本費	0	25,000	25,000
光熱水料費	0	30,000	30,000
リース料	0	97,000	97,000
賃借料	0	520,900	520,900
支払手数料	0	500,000	500,000
支払報酬	0	1,000,000	1,000,000
雑費	0	500,000	500,000
雑損失	0	400,000	400,000
経常費用計	83,585,600	4,556,400	88,142,000
当期経常増減額	△ 17,740,000	2,764,000	△ 14,976,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 17,740,000	2,764,000	△ 14,976,000
一般正味財産期首残高			114,189,379
一般正味財産期末残高			99,213,379
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			0
指定正味財産期首残高			42,034,752
指定正味財産期末残高			42,034,752
III 正味財産期末残高			141,248,131